□□4□□□WWL□□□

（別紙様式３）

令和４年　３月　３１日

事業完了報告書

文部科学省初等中等教育局長　殿

住所　　京都市右京区花園寺ノ中町８
管理機関名　学校法人 永守学園
代表者名　　理事長　永守 重信

年度WWL（ワールド・ワイド・ラーニング）コンソーシアム構築支援事業に係る事業完了報告書を，下記により提出します。

記

１　事業の実施期間
令和４年　４月　１日（契約締結日）～　令和５年　３月　３１日

２　事業拠点校名
学校名　京都先端科学大学附属高等学校
学校長名　佐々井　宏平

３　構想名
世界協働のプラットフォーマー
同時双方向×高大連携×N ヵ国×世界課題

４　構想の概要
21 世紀のサバイバルスキルと英語運用能力に加え、ポストコロナのニューノーマルに対応する高いデジタルリテラシーを有し、自ら課題を設定し、世界中の人々と協働して解決に導くことができる人材を育成する。そのため、事業関係機関と連携し、教科の枠組みを超えた高度で探究的な学びを実現する。課題探究テーマは「ニューノーマルにおける SDGs の達成」とし、さらに、デジタルツールを利用して、同時双方向に世界中の高校、大学と連携し、世界の社会課題の解決を目指すフレームワークを作り出し、そのフレームワークを世界中のすべての高校生、大学生に開かれた学びのプラットフォームに発展させる。このプラットフォームは学習者間のフィジカルな溝を埋め、地球規模の学びを実現する。学びの成果は国際会議で共有し、さらに深化・発展した学びに繋げる。

５　教育課程の特例の活用の有無
無し